

## 第60回北海道小児循環器研究会

開催日：平成25年4月6日土曜日

会場：アステラス製薬大通りビル3F会議室

### 1. 重度僧帽弁閉鎖不全を認めたリウマチ熱の一例

旭川医科大学小児科

梶濱あや, 中右弘一, 杉本昌也, 梶野浩樹, 東 寛

症例は7歳男児。発熱を主訴に近医を受診し、CRP高値であったため抗生剤の投与を行った。一旦解熱するも再度発熱を認め、14病日で心雑音と関節痛も認めた。ASO 4100U/mlと高値であり、リウマチ熱とそれに伴う重度僧帽弁閉鎖不全と診断した。

### 2. 新生児期に入院管理を必要としたEbstein奇形の治療経験

北海道立子ども総合医療・療育センター 循環器科

石真 大, 和田 励, 長谷山圭司, 高室基樹, 横澤正人

北海道立子ども総合医療・療育センター 心臓血管外科

柳清佑介, 石川成津矢, 渡辺 学

札幌医科大学小児科

春日亜衣, 堀田智仙, 畠山欣也

2008年以降に新生児期に入院したEbstein奇形5例を後方視的に検討し、診断ならびに内科的、外科的治療について考察する。

### 3. QT延長症候群のdouble mutationは小児期の心臓イベントを増加させる

北海道大学小児科

泉 岳, 阿部二郎, 古川拓朗, 武井黄太, 山澤弘州, 武田充人

東京女子医科大学循環器小児科

中西敏雄

QT延長症候群のdouble mutation例はsingle mutation例に比べ、有意にQT時間が延長し、小児期の失神、ICD植え込み、死亡の頻度が高い。

### 4. 大動脈弁閉鎖不全，上行大動脈拡大のためBentall手術を施行した大血管転位，Jatene手術後の11歳男児例

北海道立子ども総合医療・療育センター 循環器科

横澤正人, 和田 励, 長谷山圭司, 高室基樹

北海道立子ども総合医療・療育センター 心臓血管外科

柳清佑介, 石川成津矢, 渡辺 学

横浜市立大学心臓血管外科

磯松幸尚, 益田宗孝

Jatene手術後の遠隔期の大動脈弁閉鎖不全は小児循環器領域における今後の大きな課題である。自験例を報告し、治療の問題点について考察する。

#### 5. 修正大血管転位症に対する外科治療

北海道大学 循環器呼吸器外科

加藤伸康, 浅井英嗣, 橘 剛, 新宮康栄, 若狭 哲, 大岡智学, 久保田卓, 松居喜郎

北海道大学 小児科

梶濱あや, 古川卓朗, 武井黄太, 山澤弘州, 武田充人, 上野倫彦

当科で施行した修正大血管転位症に対する外科治療に関して文献的考察を加え報告する。

#### 6. TOF肺動脈弁温存の手術の工夫

北海道大学 循環器・呼吸器外科

浅井英嗣, 橘 剛, 加藤伸康, 松居喜郎

北海道大学 小児科

古川卓朗, 武井黄太, 山澤弘州, 武田充人, 上野倫彦

TOF/肺動脈弁狭窄における肺動脈の温存は遠隔期の肺動脈弁機能を良好に保つ上で重要な因子である。当科では肺動脈弁を温存する手技として最近はskeletonizationを施行しており良好な結果を得ている。skeletonizationの血行動態における有効性について文献的考察を加え報告する。

#### 7. 特別講演

NTT東日本札幌病院小児科

布施茂登先生

「冠動脈エコーと統計と」